

《企業紹介》

同社はベトナムでユニバーサルバンキングサービスを展開する銀行で、大手 4 行（ベトナム投資開発銀行、ヴィエティンバンク、ベトナム銀行、アグリバンク）の一角を占める。同社の強みとして、国際的な信用調査機関からベトナム国内の銀行の中で最も高い信用評価を得ていることが挙げられよう。

1963 年 4 月にベトナム国立銀行の外国為替部門がスピンオフして設立され、1990 年に外国為替専門銀行から商業銀行へ転換、その後事業の多様化を進めて 2009 年に民営化企業として初めて株式を公開した。2011 年にみずほ銀行と戦略提携し、みずほ銀行は同社の株式の 15%を保有している。

《2026 年 4—6 月期業績》

2026 年 4—6 月期の営業収入(対応費用を差し引いた純額、以下収入は全て純額)は前年同期比 47.6%増の 26.3 兆 VND（ベトナムドン）だった。貸出債権残高は同 13.5%増の 1,728.1 兆 VND だったが、積極的な貸出金利の引き上げによって預貸利ザヤの改善が加速したとみられ、金利収入は同 35.2%増の 19.1 兆 VND と大幅に増加した。無理な貸出債権の増加を見送り、適正な貸出金利の設定によって預貸利ザヤの改善を進めてきた成果が明らかになりつつあるようだ。手数料収入はコストの増加によって同 0.1%減の 8,597 億 VND にとどまったが、その他収入は外国為替売買益や営業外利益（保有資産売却益や処理済み不良債権の回収金等）の大幅な増加により同 123.7%増の 6.3 兆 VND に急増した。

税前利益は同 57.9%増の 17.4 兆 VND、純利益は同 64.7%増の 14.5 兆 VND となった。営業収入の増加に加え、営業費用が同 40.2%増の 8.4 兆 VND と営業収入の増加ペースを若干下回ったこと、貸倒関連費用が同 37.9%減の 5,026 億 VND に大きく減少したことが貢献し、いずれも大幅な増益を達成している。既に 3 四半期連続で金利収入の増加ペースが貸出債権残高のそれを上回るなど収益力強化が進んでいる。ベトナム経済の拡大に牽引された貸出債権残高の増加と預貸利ザヤの改善を両輪とした利益成長が本格化しつつあるといえそうだ。

図表1 四半期業績の推移(単位 十億VND)

|             | 2025年4-6月期 |              | 2025年7-9月期 |              | 2025年10-12月期 |              | 2026年1-3月期 |              | 2026年4-6月期 |              |
|-------------|------------|--------------|------------|--------------|--------------|--------------|------------|--------------|------------|--------------|
|             |            | 前年同期比<br>(%) |            | 前年同期比<br>(%) |              | 前年同期比<br>(%) |            | 前年同期比<br>(%) |            | 前年同期比<br>(%) |
| 営業収入        | 17,868.2   | 6.7          | 18,052.2   | 7.2          | 19,269.5     | 8.8          | 21,179.8   | 22.7         | 26,371.6   | 47.6         |
| (うち金利収入)    | 14,160.2   | 1.8          | 14,657.2   | 8.0          | 16,266.8     | 17.5         | 17,651.1   | 29.0         | 19,141.8   | 35.2         |
| (うち手数料等収入)  | 860.9      | -42.6        | 938.3      | -26.2        | 864.6        | -6.4         | 943.4      | 17.1         | 859.7      | -0.1         |
| (その他収入)     | 2,847.1    | 111.7        | 2,456.6    | 23.7         | 2,138.1      | -27.4        | 2,585.3    | -6.7         | 6,370.2    | 123.7        |
| 営業費用        | 6,024.7    | 17.6         | 6,037.4    | 3.9          | 7,528.2      | 6.9          | 6,884.1    | 21.8         | 8,449.3    | 40.2         |
| 貸倒関連費用      | 809.6      | -46.5        | 775.6      | 138.2        | 854.7        | -            | 2,493.1    | 231.4        | 502.6      | -37.9        |
| 税前利益        | 11,033.9   | 9.1          | 11,239.1   | 5.0          | 10,886.7     | 1.7          | 11,802.7   | 8.7          | 17,419.7   | 57.9         |
| 純利益         | 8,831.9    | 8.8          | 9,020.5    | 5.3          | 8,629.0      | 0.7          | 9,456.6    | 8.7          | 14,542.3   | 64.7         |
| 貸出債権残高      | 1,522,462  | 14.1         | 1,595,934  | 16.8         | 1,648,550    | 16.3         | 1,727,391  | 20.5         | 1,728,183  | 13.5         |
| 貸倒比率(年換算、%) | 0.2        | -            | 0.2        | -            | 0.2          | -            | 0.6        | -            | 0.6        | -            |

注1 収入は全て対応費用を差し引いた純額

注2 貸倒比率は貸倒引当金/貸出債権残高×4(年換算)で計算(%)

注3 2025年10—12月期の数値は監査済み決算をもとに計算し直した数値である

出所 会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人資産運用業協会

主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260806

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

# ベトナム銀行(VCB)

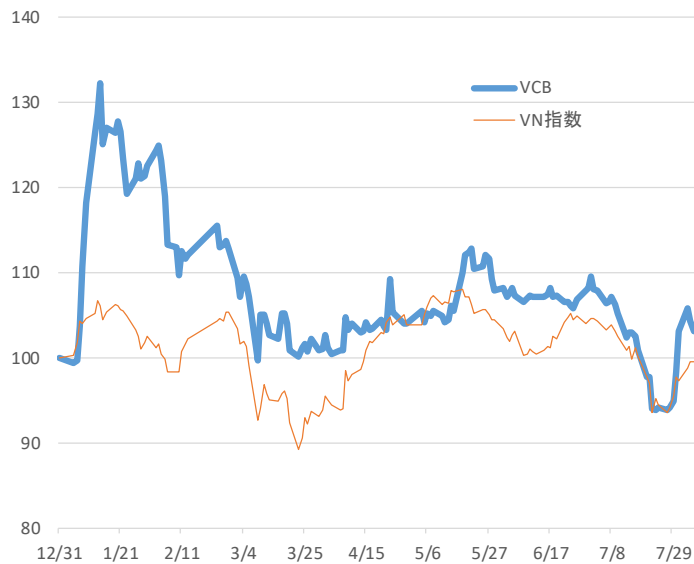


## 《株価の推移》

同社の株価と VN 指数の 2025 年終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 2 である。同社の株価は、ベトナム政府が同社を含む国営 4 大銀行に対する株主還元姿勢を転換する決議を発表したことがきっかけに急騰した局面を除くと、VN 指数とほぼ連動して推移していた。しかし同社の株価は、4－6 月期決算後に急騰し、足元では VN 指数をややアウトパフォームしている。8 月 5 日終値時点で VN 指数が 2025 年末比 0.4% の下落となっているのに対し、同社の株価は 3.1% の上昇となっている。8 月 5 日終値 59,300VND で計算した時価総額は 495.4 兆 VND で、これは 2025 年 12 月期実績の純利益 35.1 兆 VND に対して 14.1 倍となっている。

4－6 月期決算では預貸利ザヤの改善加速が確認され、利益成長期待が高まっている。また、同社が達成しつつある収益力の強化は、競合他社がなかなか達成できていないものでもあり、ベトナムの金融業界での同社のポジションが一層高まる可能性がある。政府の決議に基づく株主還元拡大期待と相俟って、株価パフォーマンスの一層の改善期待が高まる可能性があるだろう。

図表2 株価推移



出所 各種データをもとに当社作成

### ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人資産運用業協会  
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260806

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよく読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。